

## NMR 解析センター開設と NMR フォーラムの開催

(平成 21 年 8 月 20 日)

当研究所では、旧来から NMR による構造解析支援や研究協力を大学等に提供する研究支援活動と学生などを指導することによる人材育成活動を公益事業の一つとして行ってまいりました。今般、この公益事業をより強化し、顕在化するべく、当研究所の NMR 室および装置を一新して NMR 解析センター活動を開始しました。この NMR 解析センターは、NMR による研究支援を行うばかりでなく、当研究所独自の NMR 研究を推進し、第一線の研究者との研究ネットワークを構築することにより NMR 研究の拠点化を目指しています。

昨今の NMR 研究は、立体構造研究から活性物質の探索・評価や反応メカニズムの解析などへ大きく進展しています。このような NMR の新しい分野で活躍されている研究者と大学院生など、この分野の将来を担う若い研究者を招き、共同研究への展開や学生の教育・指導の協力を通して NMR 解析センター活動を推進する目的でフォーラムを企画しました。6名の講師に加えて2名の生有研所員がそれぞれ最新の研究成果を披露し、活発な議論が交わされました。学生からも多くの質問が寄せられ、それぞれの持ち時間で消化しきれなかった分は懇親会に持ち越すというように内容の濃い1日を過ごすことができました。また、新設した NMR 解析センターの開設に伴って、新たな共同研究や学生指導の可能性も話し合わせ、本企画の意図は十分に達成されたものと確信しております。

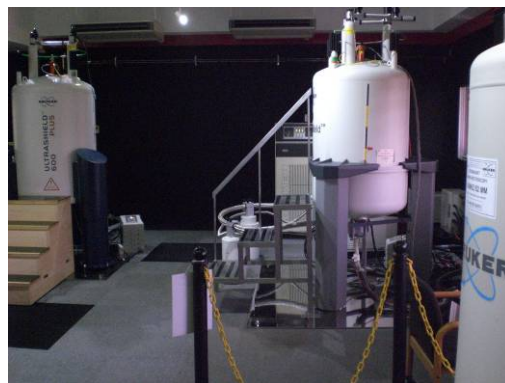
### ライフサイエンスにおける NMR 研究の新展開

8月20日(木)  
サントリー研究センター大会会堂にて  
プログラム:

- 10:00-10:05 オープニング (楠本所長)  
セッション1(座長:菅瀬 龍治)
- 10:05-10:30 野村 薫 (生有研)  
リポ多糖と膜脂質の相互作用解析
- 10:30-11:15 松壽徳明 (阪大理)  
購買二重鎖における有機分子のNMR解析
- 11:15-12:00 藤原敏道 (阪大蛋白質)  
固体NMRによる生体分子複合体の立体構造解析
- 12:00-13:00 昼 食  
セッション2(座長:山岡 亮)
- 13:00-13:45 白川昌宏 (京大工)  
In-cell NMRによるタンパク質の構造・機能解析
- 13:45-14:30 菊地 淳 (理研植物)  
ケミカルフェノタイプング法の世界動向とその技術開発
- 14:30-14:45 体 験  
セッション3(座長:岩下 孝)
- 14:45-15:30 植見武徳 (東工大理工)  
低分子化合物へのNMRの応用:絶対配置決定
- 15:30-15:55 菅瀬龍治 (生有研)  
蛋白質-蛋白質相互作用の動的構造解析
- 15:55-16:40 西村善文 (横浜市大生命)  
天然変性タンパク質と結合化合物のスクリーニング
- 16:40-16:45 クロージング (南方部長)
- 16:50-17:20 生有研ツアー
- 17:30-20:00 懇親会 (ラウンジ)



生有研フォーラムの様相



NMR 解析センター